

# まるりん通信

世界自然遺産登録  
20th  
屋久島  
1971年屋久島は、世界自然遺産登録の第1号地として登録された。



第161号 平成25年11月発行

公益財団法人 屋久島環境文化財団 Tel.42-2911 FAX49-1018

祝!

## 屋久島

## 世界自然遺産登録20周年 記念事業

11月23日(土) 場所:屋久島離島開発総合センター

第I部 記念報告 13:00~

- ・西田梨沙歌謡ショー
- ・屋久島20年の歩み (映像上映)
- ・記念報告 [8団体の報告]
  - 屋久島世界遺産地域科学委員会
  - 屋久島生物多様性保全協議会
  - 金岳小中学校・中央中学校・屋久島高等学校
  - 奄美博物館・屋久島里めぐり推進協議会
  - 屋久島岳参り連絡会議
- ・鹿児島県警察音楽隊

第II部 記念シンポジウム 18:00~

- ・相馬甚句
- ・20thトークセッション  
コーディネータ: 檀 ふみ  
パネリスト: 伊藤祐一郎 (鹿児島県知事)  
: 荒木耕治 (屋久島町長)
- ・屋久島からのメッセージ

同時開催 **屋久島まつり** 自然、味、エコ!島の魅力が勢揃い!

出店一覧: 鹿児島県地球温暖化対策課・屋久島町商工会女性部・屋久島地域女性団体連絡協議会

種子屋久農業協同組合・屋久島漁業協同組合・NPO法人うみがめ館・NPO法人屋久島エコ・フェスタ

南九州ファミリーマート

場所:屋久島離島開発総合センター前イベント広場

**※島民の方は自由に参加出来ます。申込みの必要はありません。詳しくは折込チラシをご覧ください!**

世界遺産登録から20年...。今と昔、私たちの屋久島は  
どう変わったのか、変わっていないのか、  
この20周年の節目の時に、島の自然、島の暮らし、  
経済など未来の姿を共に考えましょう。

## 屋久島からのメッセージ

『冒険しよう!』~自分で作ろう!~

内容は  
ヨチラ!  
・エギづくりからはじめるイカつり  
・お窯づくりからはじめるピザ焼き  
・布染めからはじめるエコカイロづくり

開催日:平成25年11月30日(土)~12月1日(日)

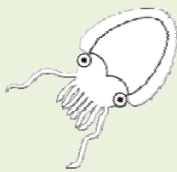
対象:小学4年生~中学3年生

参加費:無料

定員:20名(先着順)

募集締切:平成25年11月16日(土)

※詳しくは研修センター(46-2900)まで。



第3回星空観察会

『秋の空から冬の空へ』

大型望遠鏡による月のクレーター観察、プレアデス星団(スバル)の観察などを行います。望遠鏡をのぞく前にスクリーンを使って星座のお話をします。

開催日:平成25年11月15日(金)

時間:19:30~21:00

参加費:無料

開催場所:神山小学校校庭

※天候不良の時は、内容の変更

または中止になる場合があります。

※詳しくは研修センター(46-2900)まで。



交流ホール1

『レクリエーションの森保護管理協議会  
小中学生作文展』

屋久島レクリエーションの森保護管理協議会では、屋久島世界自然遺産20周年を記念するとともに、レクリエーションの森の普及啓発を行うため町内の小中学生より作文を募集しました。感性豊かな子ども達の作文をお楽しみいただければ幸いです。  
期間:平成25年11月14日(木)~11月21日(木)  
場所:屋久島環境文化村センター(宮之浦)

交流ホール2

『ウィルソン写真展』

8月に開催した「100年前の屋久島を探せ」でウィルソン氏が100年前に撮影した写真の撮影場所について、場所の特定ができた7点を比較展示します。また前回展示できなかったウィルソン氏が撮影した屋久島での写真全点もあわせて展示します。  
期間:平成25年11月26日(火)~12月20日(金)  
場所:屋久島環境文化村センター(宮之浦)  
※上記2つについては無料でご覧になれます。  
※詳しくは文化村センター(42-2900)まで。

休館日のお知らせ

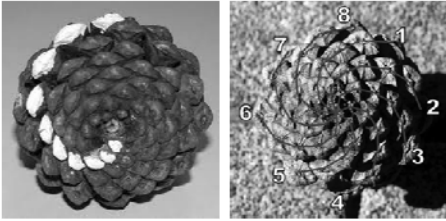
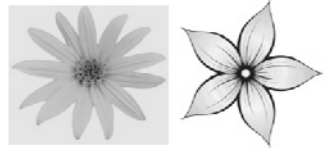
文化村センター 11/5(火), 11日(月), 18日(月), 25日(月), 12/2(月), 9(月), 16(月), 24(火), 28(土)~1/1(水)

研修センター 11/11日(月), 25日(月), 12/9(月), 16(月), 24(火), 28(土)~1/3(金)



～インストラクター便り～ 『自然の中に隠れた数』 研修センター 福元豪士

「1, 1, 2, 3, 5, 8, 13, 21・・・。」この数列は何でしょう？これは花びらの数や葉っぱの生え方、貝殻のうずまきなどいたるところに隠れた数字です。「本当？」と思った方。外を歩いて観察してみてください。花びらの数を数えると3枚、5枚、8枚の花達。三つ葉のクローバー。松ぼっくりを上から見たらせん数。リンゴの種の数。どれを数えてもほとんどがこの数列の数字が当てはまります。



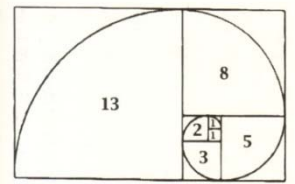
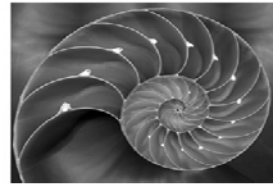
それだけではありません。貝殻のらせんもこの数列でできているのです。みなさん紙を用意して次のことをやってみましょう。まず、正方形を書いてこれを基準の大きさにします。そのとなりに辺の長さを縦横2倍にした正方形を書きます。次に辺の長さを3倍にした正方形を、次に辺の長さを5倍の正方形、辺の長さを8倍にした正方形、辺の長さを13倍にした正方形・・・と、この数列に習って正方形を書いていくと貝殻と同じらせんが描けるのです。

いろいろなものを数えていくとこの数列に自然は支配されているのではと感じる人もいるかもしれません。しかし私は、この数列が自然に愛されている証だと感じています。この数列は、13世紀、イタリアの数学者レオナルド・フィボナッチが世に広めた「フィボナッチ数列」と呼ばれています。

ここで紹介したものはフィボナッチ数列のほんの数例です。まだまだ自然界にはたくさんの数が隠れています。次に出かける時は、少し視点を変えて自然の中に隠れた数を探してみてくださいはいかがでしょうか？

参考資料「フィボナッチ 自然の中にかくれた数を見つけた人」

文 ジョセフ・ダグニーズ 絵 ジョン・オブライエン



◇◇◇財団の活動報告◇◇◇

○研究講座「屋久島魚大全」10月11日開催

九州大学の鹿野先生に屋久島の「川と滝と淡水魚」について、また鹿児島大学の本村先生に「魚類の多様性と特異性」と題して海水魚について大変楽しいお話しをして頂きました。

○島と生きる屋久島カルチャー 無名木名付け会報告

先月行われた上記のセミナーの参加者全員で「白谷雲水峡の屋久杉無名木の名付け会」に応募した結果、見事4本のうちの一本に「女神杉」が採用されました。

その他の3本の木の名称は次のとおり決定されました。「シカの宿」「武家杉・公家杉」「かみなりおんじ」

屋久島ファンクラブミーティング in 東京  
屋久島世界自然遺産登録20周年記念シンポジウム in 東京

10月20日(日)東京大学弥生講堂にて、財団主催のファンクラブミーティングと九州地方環境事務所主催のシンポジウムが開催されました。

ファンクラブミーティングでは、屋久島の現況や財団の活動報告、またシンポジウムでは、屋久島の環境保全や地域振興について、島内外の有識者が意見交換を行いました。



連載【屋久島を想う】88 「転勤族の宿命」

財団職員 村センター勤務 宮下奉文



屋久島に赴任して7か月が経とうとしています。私は、父が教職員であったこともあり、両親に続いて県内各地いろんなところで生活をして育ちました。いわゆる「転勤族」です。

私には、小学校3年生の娘と幼稚園年長の息子がいますが、私同様に「転勤族」としての宿命を背負っています。

特に、娘は屋久島が4箇所目の生活の場所になります。

いろんなところで生活できることは良くもあり、約3年間という長いようで短い期間に出来た友達と離れてしまうことは、私もそうでしたが、とても辛いことです。

しかしながら、娘はスポーツ少年団でバレーボールをはじめたり、前向きにいろんなことに取り組んでいて、父親としては少し安心しています。

また、屋久島にはさまざまな地域の行事があり、人と親交を深める機会が多いことが本当にありがたいことだと思います。

屋久島での生活は、きっと子ども達にとって貴重な財産になることでしょう。

屋久島ファンクラブ会員募集

公益財団法人屋久島環境文化財団では、屋久島の素晴らしい自然や環境文化を未来に引き継ぐ為の様々な活動を支援していただくために「屋久島ファンクラブ」の会員を募集しています。

年会費 2,000 円。各種特典があります(以下参照)

- ・フィルムを使用したオリジナル会員証の贈呈
- ・機関紙「屋久島通信」年3回送付
- ・屋久島に関するガイドブック・グッズ等贈呈
- ・文化村センター観覧料無料
- ・「自然体験セミナー」参加料割引
- ・研修センターの受入受講料割引
- ・屋久島世界自然遺産ワオンカード贈呈

さらに更新者には

- ・屋久島特産品等プレゼント(抽選)
- ・「屋久島通信」バックナンバー3部贈呈



文化村センター、研修センターで加入することが出来る他、振込用紙で申込み出来ます。

※詳しくは、財団事務局にお問い合わせ下さい。

連絡先 Tel 0997-42-2911

ホームページ <http://www.yakushima.or.jp/htdocs/>